



QUMI Q9

User Manual

目次

安全に関する重要な情報	1
使用されている記号	1
安全に関する全般的情報	2
Q9 の取り付けに関するヒント	2
電源に関する安全	3
Q9 の清掃	3
制御警告.....	3
法規制の順守	4
FCC 警告	4
カナダ.....	4
安全性認定	4
廃棄とリサイクル	4
はじめに	5
本マニュアルについて	5
Q9 の主な特徴	5
パッケージの内容	6
プロジェクタ	7
上面図と正面左側面図	7
背面図.....	8
底面図.....	8
リモコン	9
リモコンキーパッド	9

Wi-Fi ドングルを Q9 に接続する	11
リモコンの使用	12
操作範囲.....	12
赤外線伝送モード	12
リモコン Bluetooth ペアリング	12
バッテリーの交換.....	13
プロジェクトの電源供給	14
プロジェクトの電源をオン/オフにする	15
スタートアップウィザード.....	17
接続する.....	18
Wi-Fi ネットワークに接続する	19
プロジェクトを使用する.....	20
フォーカスを調整する	20
ストレージデバイス（USB フラッシュドライブまたは 内部ストレージ）からメディアファイルを再生する	21
サブメニュー設定	23
サブ設定メニューの使用.....	24
スマートフォン、タブレット、PC を使用するスクリーンキャスト	26
スクリーンキャストの前	26
iOS デバイスを使用するスクリーンキャスト.....	27
MacOS デバイスを使用するスクリーンキャスト.....	28
Android デバイスを使用するスクリーンキャスト	29
Windows PC を使用するスクリーンキャスト	29
ビデオソース（HDMI またはタイプ C）から再生する	31
Bluetooth®接続	33
Bluetooth デバイスに 프로젝터를接続する.....	33

ホーム画面	35
ホーム画面上でアプリショートカットをカスタマイズする	36
設定メニューを使用する	37
Settings (設定)	38
General (一般)	39
Display (ディスプレイ)	40
Picture (画像)	41
Sound (音)	42
Network (ネットワーク)	43
APPs (アプリ)	44
System Setting (システム設定)	45
トラブルシューティング/良くある質問 (FAQ)	46
ヒント	46
イメージの問題	46
スクリーンキャストの問題	47
リモコンの問題	47
オーディオの問題	48
FAQ	48
Vivitek サポートサイト	49
追加情報	50
投射距離対投射サイズ	50
タイミングモード表	51
仕様	53

安全に関する重要な情報

重要：

Q9 を使用する前に、本セクションをよくお読みになることを強くお勧めします。これらの安全と使用に関する指示に従うことにより、Q9 を長年にわたって安全にお楽しみいただくことができます。本書を保管し、必要に応じて参照してください。

使用されている記号

装置と本書で使用されている警告の記号は、危険な状態について注意喚起するためのものです。重要な情報に注意を喚起するために、次の記号を使用します。

注：

トピックの追加情報を手近に提供します。

重要：

見落としてはならない追加情報を提供します。

注意：

装置を損傷する状況について注意喚起します。

警告：

装置の損傷、危険な環境の作成、または負傷につながる状況について注意喚起します。

本マニュアルを通して、構成部品と OSD（オンスクリーンディスプレイ）メニューのアイテムは、この例ではボールド体で示されます。

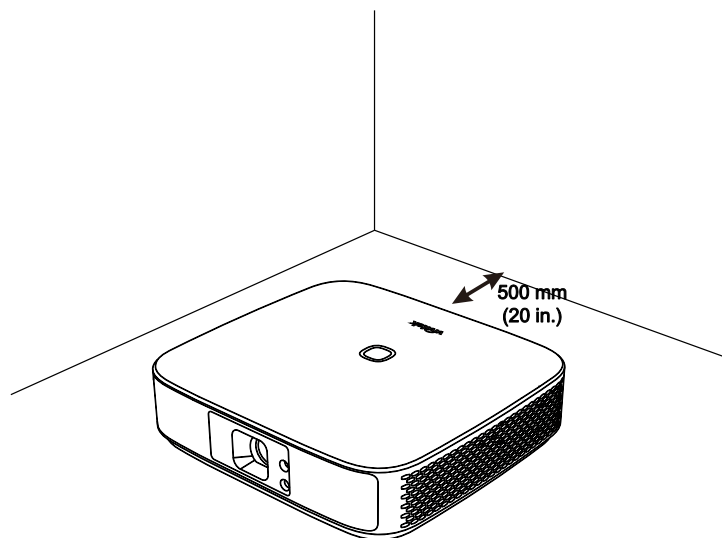
「リモコンのメニューボタンを押して設定メニューを開きます。」

安全に関する全般的情報

- RG1 IEC 62471-5:2015
- ケースを開けないでください。機械内部にユーザが保守できる部品はありません。保守については、資格のあるサービス技術者にお問い合わせください。
- 本機または本マニュアルのすべての警告および注意事項に従ってください。
- 設計に従い、投映光源は非常に明るくなります。目を損傷する原因となるため、LED がオンになっているときはレンズを直視しないでください。
- 機械を不安定な表面やスタンドに設置しないでください。
- 水気のあるところ、直射日光にさらされる場所、または加熱装置の傍でシステムを使用しないでください。
- 装置の上に本やバッグなどの重い物体を載せないでください。

Q9 の取り付けに関するヒント

- 排気口の周りには 500mm (20 インチ) 以上の間隔を開けてください。



- 吸気口が排気口からの熱風を再利用していないことを確認してください。
- 密閉空間で Q9 を操作しているとき、その中の周囲空気温度が Q9 の動作温度を超えていないこと、また空気取り入れ口と排気口が遮られていないことを確認してください。
- すべてのエンクロージャーは、Q9 が排気を再利用していないことを確認するために認定された熱評価に合格していることが必要です。排気を再利用している場合、エンクロージャーの温度が許容される動作温度範囲に収まっている場合でも装置が停止する原因となります。

注意：

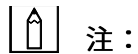
埃っぽい環境で Q9 を使用しないでください。

電源に関する安全

- 付属のアダプタのみを使用してください。
- コードの上に物を置かないでください。歩行の邪魔にならないようにコードを敷設してください。
- リモコンを長期間にわたって保管したり、または使用しないとき、バッテリーを取り外してください。

Q9 の清掃

- 清掃前に電源ケーブルを切断してください。「[プロジェクトの電源をオン/オフにする](#)」（15 ページ）を参照してください。



Q9 は使用後熱くなります。保管する前に、Q9 を冷却してください。

制御警告

Q9 を取り付けて使用する前に、「[法規制の順守](#)」（4 ページ）の法規制に関する通知をお読みください。

法規制の順守

FCC 警告

本装置は、FCC 基準パート 15 に準ずる Class B のデジタル電子機器の制限事項に準拠しています。これらの制限事項は、商業環境で使用した場合に生じる可能性のある電磁障害を規制するために制定されたものです。

本装置は高周波エネルギーを生成し使用しています。また、高周波エネルギーを放射する可能性があるため、指示に従って正しく設置しなかった場合は、無線通信に障害を及ぼす可能性があります。本装置を住宅地域で使用した場合電波障害を引き起こす可能性があります。掛かる場合、ユーザは自分の費用で障害を修正する必要があります。

FCC 準拠に責任を持つ第三者からの明確な許可を受けることなく、本体に承認されていない変更や改造が行われた場合には、本装置を使用する権利が規制される場合があります。

カナダ

このクラス B デジタル機器は、カナダ ICES-003 に準拠しています。

安全性認定

プロジェクト：CE, REACH, ROHS, WEEE, FCC, TUV NORTH AMERICA, CB

電源アダプタ：DOE, WEEE, FCC, UL, EAC, TUV-GS, CB, PSB, TUV-S, EAC, KCC, CCC, CECP, BIS, BSMI, ISC

廃棄とリサイクル

本製品には適切に廃棄しない場合、有害となるその他の家電系廃棄物が含まれています。国または地方自治体の法または条例に従って、リサイクルまたは廃棄してください。詳細については、米国電子工業会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。



廃棄：

電気電子機器を廃棄する場合、家庭廃棄物または都市廃棄物収集サービスを使用しないでください。EU 諸国は分別のリサイクル収集サービスを使用するように要求しています。

はじめに

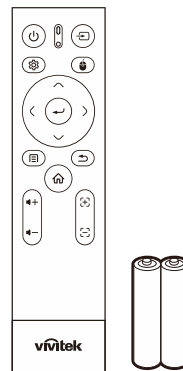
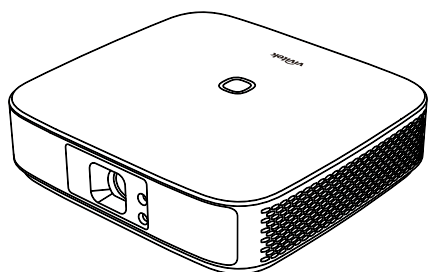
本マニュアルについて

本マニュアルはエンドユーザを対象としており、Q9 の取り付けと操作方法について説明しています。可能なときにはいつでも、イラストやその説明などの関連情報を 1 ページに保存します。この読みやすく印刷できるレイアウトは、ユーザの利便性、および用紙を節約することで環境を保護することを念頭に置いています。自分のニーズに関連するセクションのみを印刷するようにお勧めします。

Q9 の主な特徴

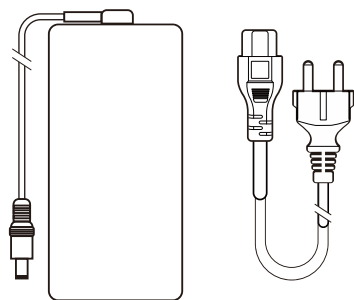
- 最大解像度が 4K UHD (3840x2160) のネイティブ 1080P 解像度。
- 長期間正確な色、画質、低消費電力を実現する Texas Instruments の DLP®チップ技術。
- 約 3 万時間の動作を実現する長寿命でエネルギー効率の高い LED 光源。
- 1 つの画像または 1 つのグループに対する最大対角 3.2m (120 インチ) の大型ワイド画面画像。
- 超高速 Android™オペレーティングシステムを搭載する先進のクアッドコア CPU。
- 劇場品質の鮮明でクリアなダイナミックサウンドを出力するカスタマイズされたデュアル 3W スピーカー。
- キーボード、マウス、ヘッドホンなどをワイヤレスに接続できる Bluetooth®機能。
- タイプ C ディスプレイ、HDMI、USB、イヤホンオーディオ出力を含む多様な接続オプション。
- 統合型プレーヤーによる写真、ビデオ、音声、Office ファイルの PC 不要の再生。
- 赤外線用のデュアルモードリモコンおよびエアマウス機能を備えた Bluetooth 2.4G リモコン。
- 軽量の外観、角度を調整するための無段階に調整可能な脚と、持ち運びや移動が簡単な専用キャリングバッグが付属。
- プロジェクタを容易に設定・配置するための三脚ポートと天井取り付け穴。

パッケージの内容



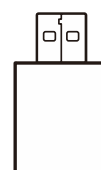
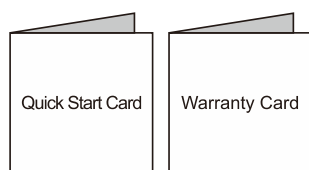
Q9

バッテリー付きリモコン



アダプタ

キャリーバッグ

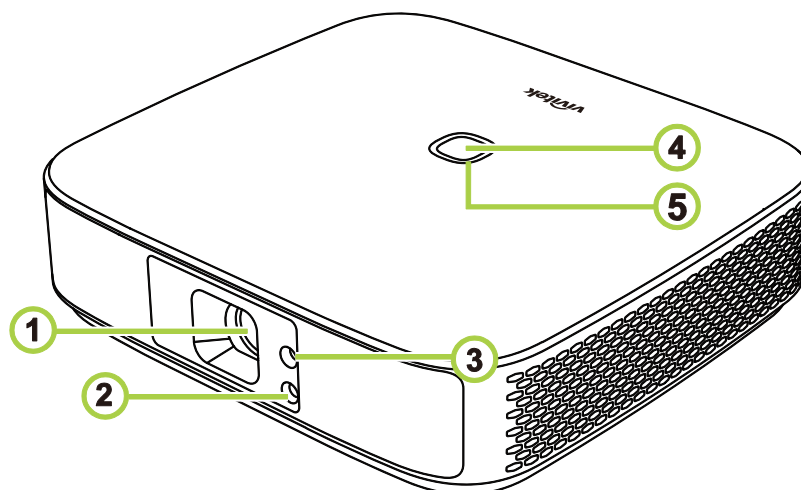


ドキュメンテーション

Wi-Fi/Bluetooth ドングル

プロジェクタ

上面図と正面左側面図



1 レンズ

2 前面 IR センサー

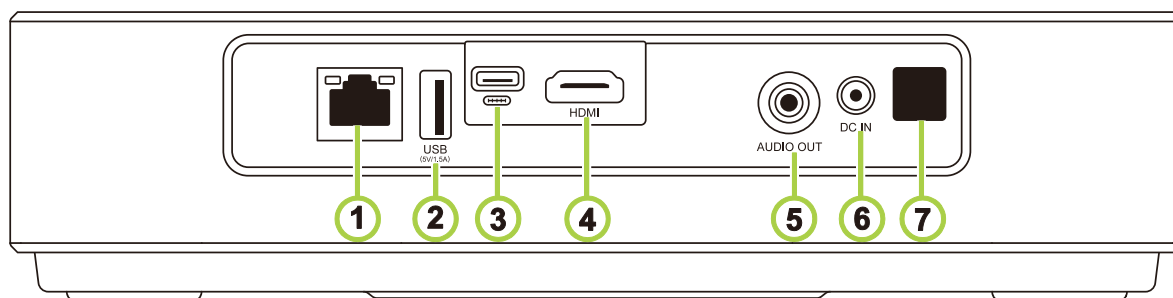
3 フォーカス

4 電源ボタン

5 LED ステータスインジケータ

LED ステータス	LED ステータス	説明
電源オン準備完了 (スタンバイ)		プロジェクタはスタンバイ状態で、電源を入れる準備ができています
冷却中		プロジェクタは冷却中で、LED が赤色に点灯するとオンになります
システム初期中		プロジェクタは電源オン処理中です
電源オン：正常		プロジェクタは電源オン状態です
温度エラー		温度エラーでプロジェクタはスタンバイモードになります
光源エラー		光源エラーでプロジェクタはスタンバイモードになります
ファンエラー		ファンエラーでプロジェクタはスタンバイモードになります

背面図



1 RJ45 LAN ポート

2 タイプ A USB ポート

3 タイプ C DisplayPort

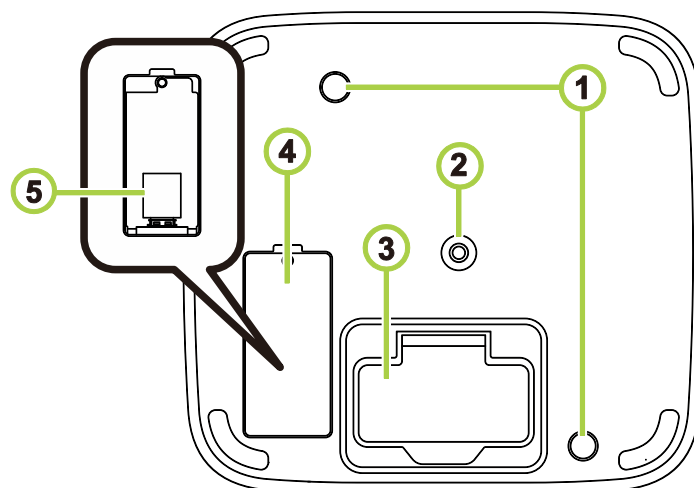
4 HDMI ポート

5 音声出力 (3.5mm) ジャック

6 DC 入力ポート

7 背面 IR センサー

底面図



1 天井取り付け穴

2 三脚コネクタ

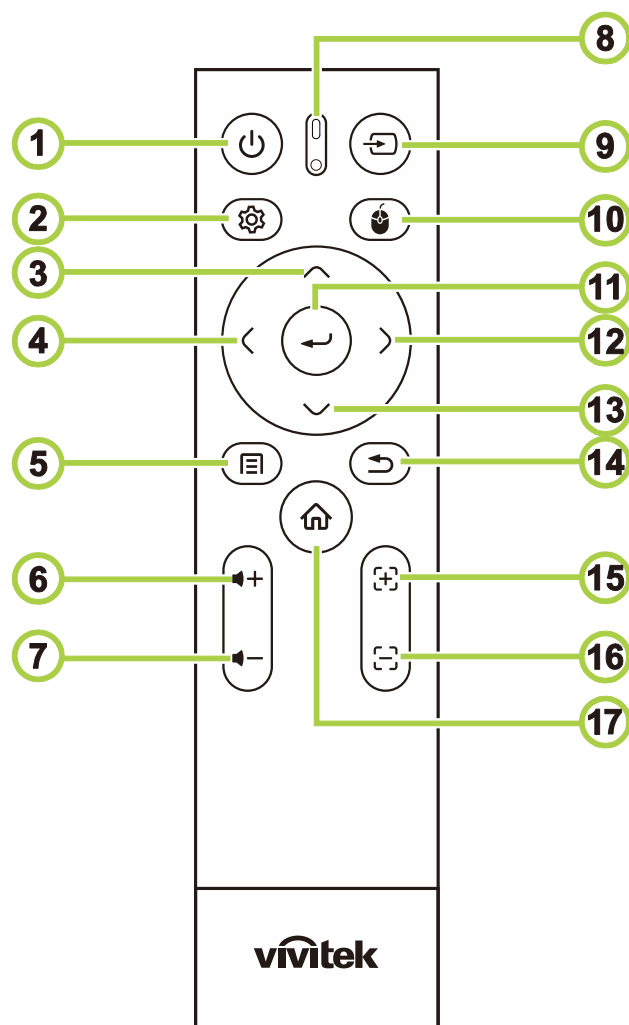
3 角度フリー調整足

4 Wi-Fi ドングルカバー

5 Wi-Fi ドングル

リモコン

リモコンキーパッド



1 電源オン/オフ

2 設定

3 上

4 左

5 サブメニュー

6 ボリューム+

7 ボリューム-

8 LED ステータス

9 入力

10 マウス

11 Enter

12 右

13 下

14 復帰

15 フォーカスイン

16 フォーカスアウト

17 ホーム



注：

- LED ステータス：赤色 - IR モード、緑色 - BT モード、緑色点滅 - BT ペアリングモード
- マウス：Bluetooth モードでのみアクティブになります。



重要：

- 明るい蛍光灯をオンにした状態で、プロジェクタを使用することは避けてください。特定の高周波蛍光灯は、リモコンの動作を妨げる可能性があります。
- リモコンとプロジェクタの間に何も妨害物がないことを確認してください。リモコンとプロジェクタの間の経路が遮られている場合は、プロジェクタスクリーンなどの特定の反射面で信号を反射させることができます。



注：

2007年6月24日付けのレーザー通知第50号に基づく逸脱を除き、レーザー製品のFDA性能基準に準拠しています。



注意：

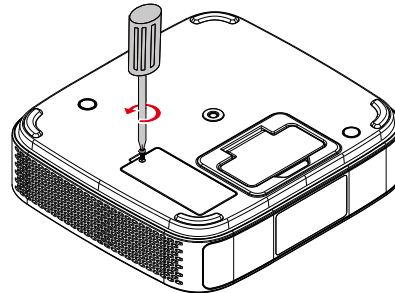
ここで指定されている以外の制御、調整を使用したり、手順を実行したりすると、危険なレーザー光にさらされる可能性があります。

Wi-Fi ドングルを Q9 に接続する

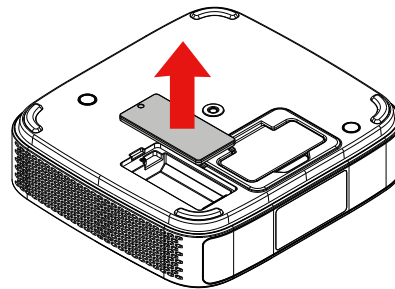
Q9のWi-FiおよびBluetooth機能を有効にするには、ドングルを接続する必要があります

初めてQ9の電源を入れる前に、アクセサリボックスでWi-Fiドングルを見つけ、Q9に接続してください。

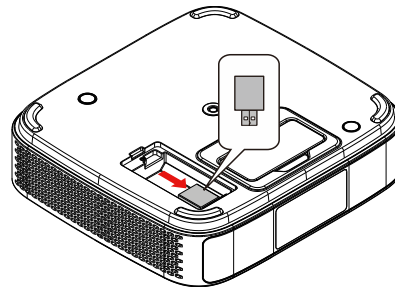
Wi-Fiドングルカバーのネジを緩めます。



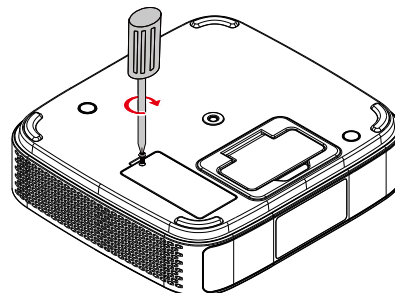
Wi-Fiドングルカバーを取り外します。



Wi-Fiドングルを取り付けます。



カバーを元に戻し、ネジを固定します。

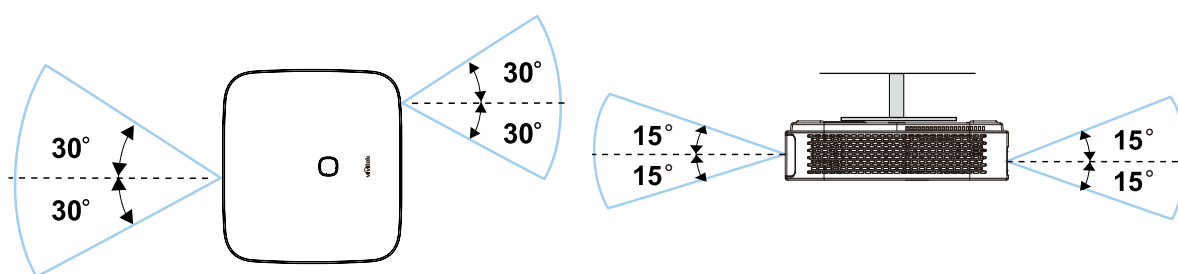


リモコンの使用

操作範囲

- リモコンはデュアルタイプで、赤外線モードとBluetoothモードの両方でプロジェクタを制御できます
- Bluetoothモードでは、動作距離は10メートルを超える可能性があり、指向性はありません。
- 赤外線モードでは、リモコンを直接プロジェクタに向ける必要はありません。
- リモコンは、約7メートル（23フィート）の距離半径内で、プロジェクタ水平面の上下15度の角度内で適切に機能します。

赤外線伝送モード



注：

プロジェクタがリモコンに反応しない場合は、近距離に移動するか、バッテリーを交換してください。

リモコン Bluetooth ペアリング

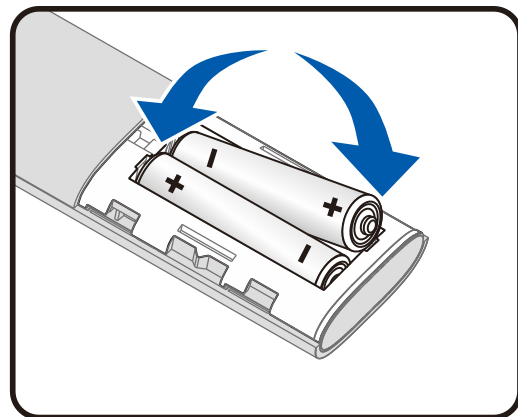
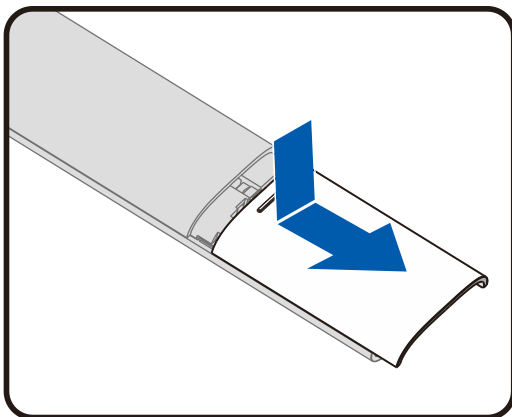
- 初めてQ9を起動するときは、スタートアップウィザードに従ってQ9をセットアップしてください。
 - スタートアップウィザードでリモコンのペアリングプロセスを見逃した場合は、次のプロセスでいつでもリモコンをペアリングできます。
1. リモコンを Q9 プロジェクタの近くに置き、リモート LED が緑色に点滅するまで「サブメニュー」と「復帰」キーを長押ししてペアリングモードに入ります。次の画像をご覧ください



2. ペアリングが成功すると、画面に緑色のチェックマークが表示され、LED の点滅が停止します。



バッテリーの交換



- バッテリーコンパートメントのカバーをスライドイン/スライドアウトします。
- プラス側を上にしてバッテリーを挿入します。

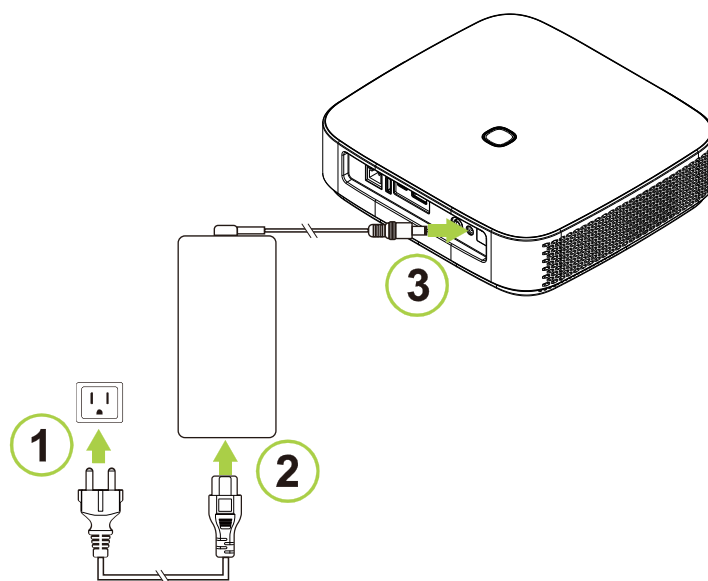
注意：

1. 単 4 乾電池のみを使用してください（アルカリ電池をお勧めします）。
 2. 使用済みバッテリーは地方自治体の条例に従って廃棄してください。
 3. プロジェクタを長期間使用しないときは、バッテリーを取り外してください。
-

プロジェクタの電源供給

Q9 に電源を供給するには：

1. 電源ソケットに電源ケーブルを接続してください
2. 付属のアダプタに電源ケーブルを接続してください。
3. プロジェクタの DC 入力ポートにアダプタケーブルを接続してください。



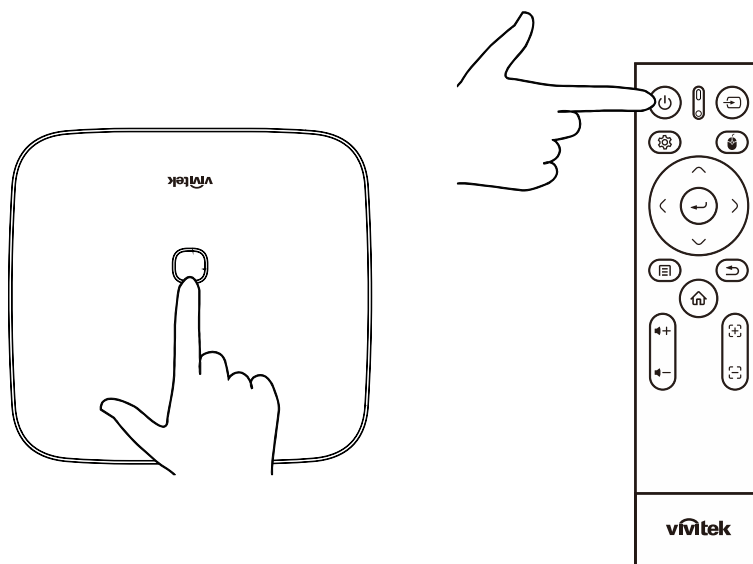
4. プロジェクタにアダプタと電源ケーブルを接続すると、プロジェクタ上部の LED ステータスインジケータが点灯して、充電ステータスを示します（LED 動作の詳細については、「[上面図と正面左側面図](#)」（7 ページ）を参照してください）。



プロジェクタの電源をオン/オフにする

プロジェクタの電源をオンにするには：

1. プロジェクタ上部の電源 (⏻) ボタンまたはリモコンの電源 (⏻) ボタンを押してください。

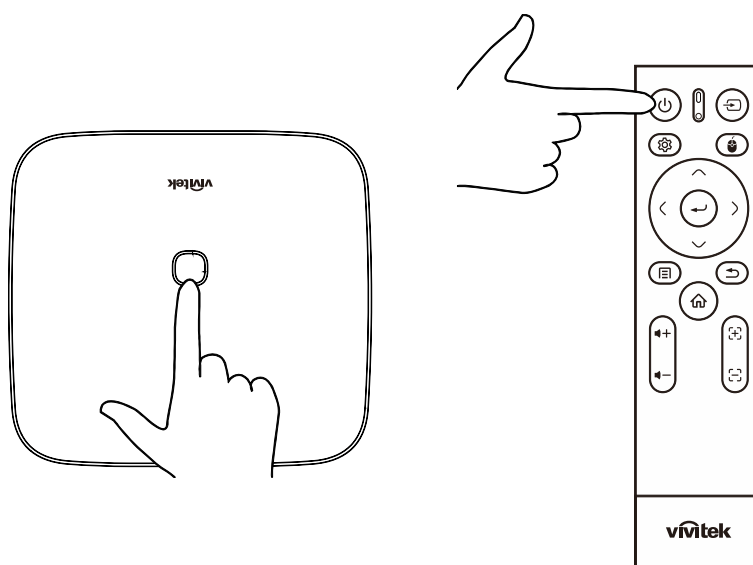


2. ファンが動作を開始し、画面上に Vivitek ロゴが表示されます：

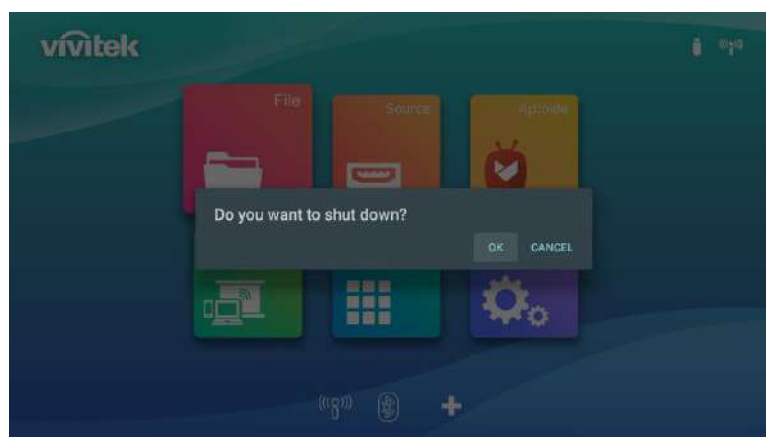


プロジェクタの電源をオフにするには：

1. プロジェクタ上部の電源 (⏻) ボタンまたはリモコンの電源 (⏻) ボタンを押してください。



2. 投写スクリーンにメッセージが表示され、電源オフを確認します。OK を選択し、Enter (↵) ボタンを押してください。



スタートアップウィザード

初めてQ9を起動する場合のクイックセットアップ

初めて Q9 を起動するとき、システムが必要な設定を完了するように導きます

3. 言語のセットアップ

使用する言語を選択してください

4. リモコンのペアリング

リモコンが緑色に点滅するまで、「サブメニュー」キーと「復帰」キーを5秒間長押ししてください
そして、ペアリングが成功すると、緑色のチェックマークの画面がポップアップ表示されます



5. ワイヤレス設定

利用可能なネットワークを検索し、接続をセットアップしてください。

6. セットアップ完了

「ホーム」キーを押してメイン画面に移動し、Q9の使用を開始してください

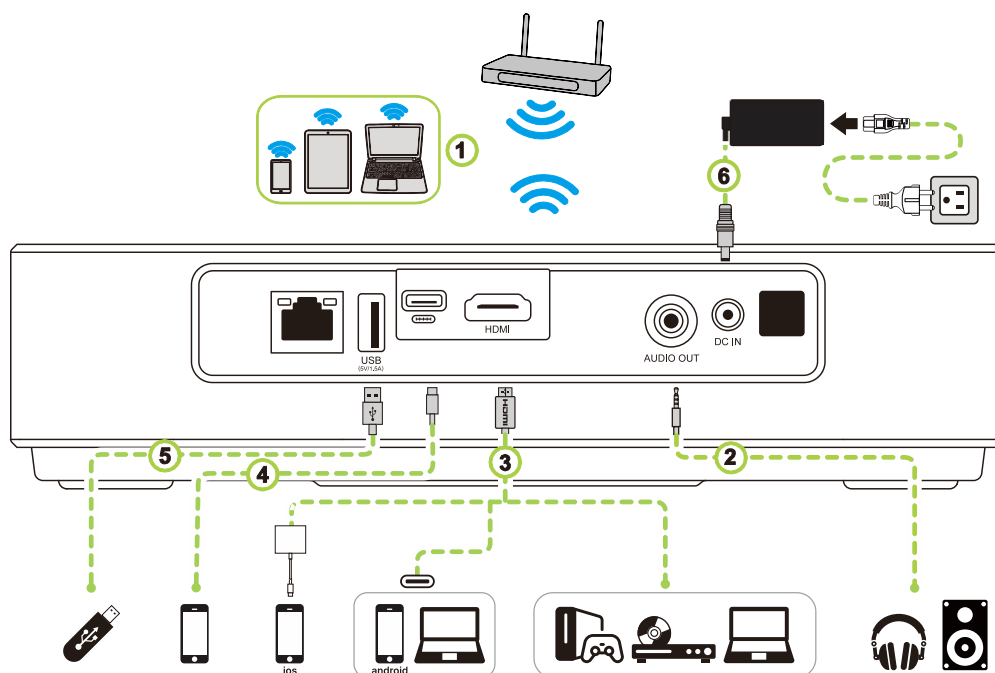


注：

初めて Q9 を起動するとき、起動ウィザードプロセスを完了する必要があります

「復帰」キーを押して一部のプロセスをスキップすることもできますが、セットアッププロセスを完了するには、最後のページで「ホーム」キーを押す必要があります。

接続する



番号	接続ポート/ タイプ	接続デバイス	対応するセクション
1	ワイヤレス スクリーンキャ スト	スマートフォン、タブレ ット、PC	スマートフォン、タブレット、PC を使用 するスクリーンキャスト (26 ページ)
2	音声出力	ヘッドホン、スピーカー	アンプ機能なしでヘッドホンまたはスピー カーを接続する
3	HDMI	Blu-Ray/DVD プレー ヤー、セットトップボック ス、PC、モバイルデバ イス、スマートフォン	ビデオソース (HDMI またはタイプ C) から再生する (31 ページ) 注：一部のデバイスでは、HDMI ポートへ のソケットが必要になる場合があります。
4	タイプ C USB (DisplayPort)	スマートフォン	ビデオソース (HDMI またはタイプ C) から再生する (31 ページ)
5	USB タイプ A	USB フラッシュドライ ブ (メディアファイル)	ストレージデバイス (USB フラッシュド ライブまたは内部ストレージ) からメデ ィアファイルを再生する (21 ページ)



注：

プロジェクタのユーザインターフェースを容易に操作し、アプリを簡単に使用できるようにするために、USB マウスおよび/またはキーボードを接続することをお勧めします。

Wi-Fi ネットワークに接続する

ワイヤレスネットワークにプロジェクタを接続するために：

1. 「クイック起動」キーのワイヤレスアイコンまたは設定機能のネットワークでワイヤレス設定を選択してください。



2. 「Wi-Fi オン」または接続する Wi-Fi ネットワークを選択し、Enter (↵) ボタンを押してください。接続する Wi-Fi ネットワークでパスワードが機能している場合、求められたら、パスワードを入力してください。



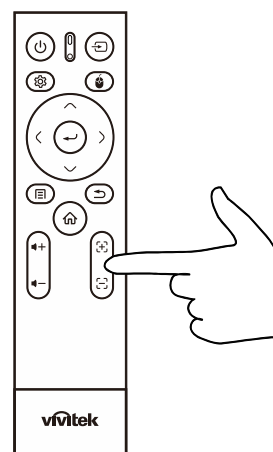
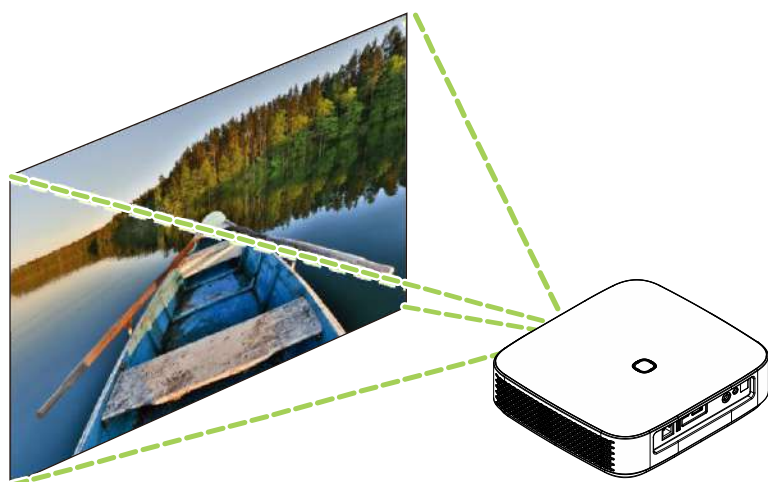
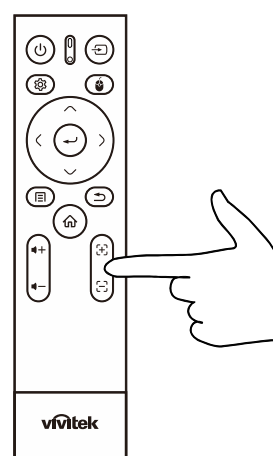
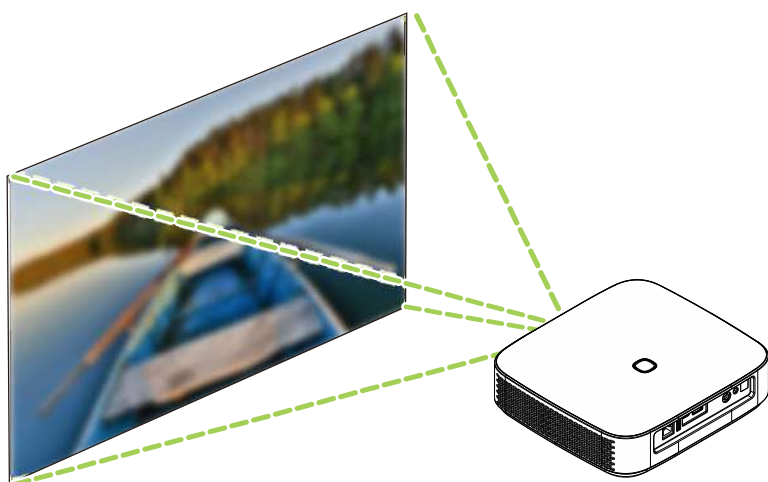
Wi-Fi ネットワークに正常に接続されると、接続したネットワークの下に接続済みステータスが一覧表示されます。終了 (↵) ボタンを押して、ホーム画面に戻ってください。画面の右上隅に Wi-Fi 接続アイコンが表示されます。



プロジェクタを使用する

フォーカスを調整する

Q9にはオートフォーカス機能があります。フォーカスキー「+」または「-」を長押ししてオートフォーカス調整を行うか、フォーカス「+」または「-」を短押しして手動調整を行ってください。





ストレージデバイス（USB フラッシュドライブまたは内部ストレージ）からメディアファイルを再生する


ストレージデバイスまたは内部ストレージからメディアファイル（ビデオ、写真、音楽）を再生するには：

1. プロジェクタにデバイスを接続してください。「**接続する**」セクション（18 ページ）を参照してください。




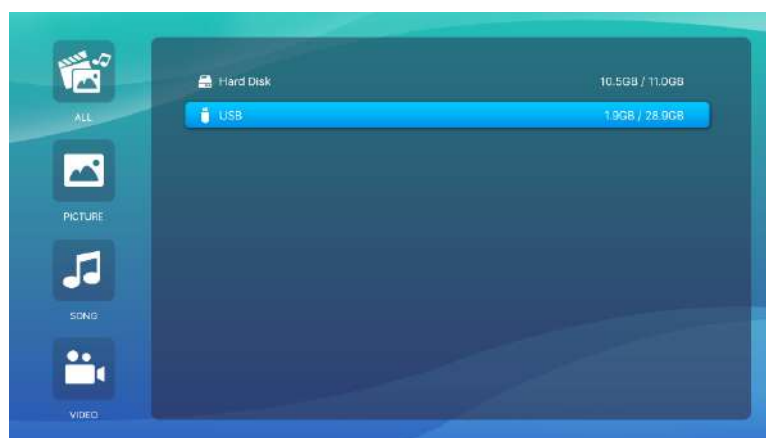
注：

異なるソースからメディアを既に再生している場合は、キーパッドまたはリモコン上のホーム（）または終了（）ボタンを押して、ホーム画面に戻ってください。

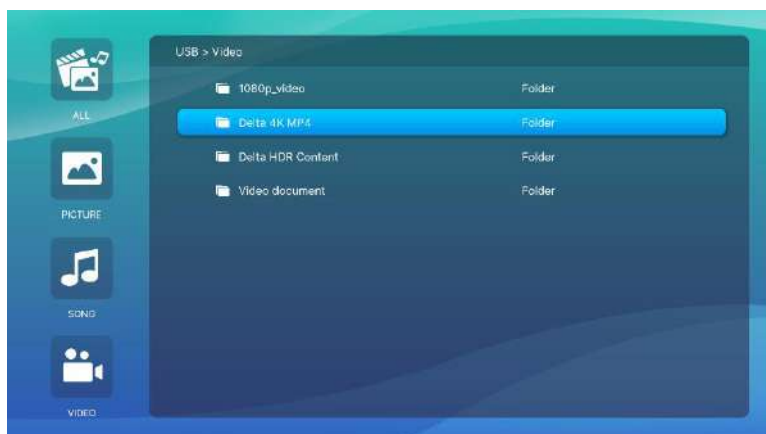
2. キーパッドまたはリモコンを使用して、ホーム画面からファイルを選択し、Enter（）ボタンを押してください。



3. メディアプレイヤーメニューで、再生するメディアファイルを含むストレージデバイスを選択し、Enter（）ボタンを押してください。



4. ストレージデバイスのメディアファイルの入っているファイルフォルダに移動してください。



5. 再生するメディアファイルを選択し、Enter (↵) ボタンを押してください。

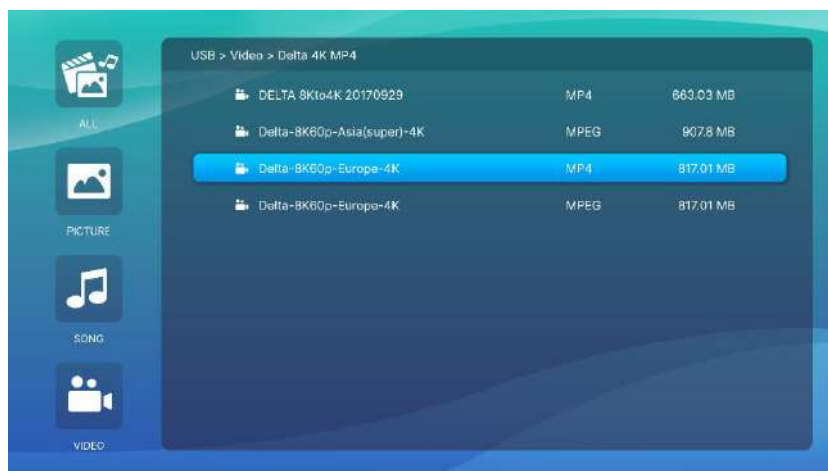


注：

ファイルフォルダに複数タイプのメディアファイルが含まれている場合、メニュー左側の画像、曲またはビデオボタンを使用して、タイプ別に表示するメディアファイルを指定することができます。

6. メディアプレイヤーが、投写スクリーン上にメディアファイルを再生します。メディアプレイヤーのインターフェースおよび利用可能なオプションは、再生するメディアのタイプにより異なります。

「サブメニュー」キーを押して、詳細情報を制御します。



サブメニュー設定

ビデオと画像の再生では、「サブメニュー」キーを押して画像の左側にあるサブメニューを有効にすることができます

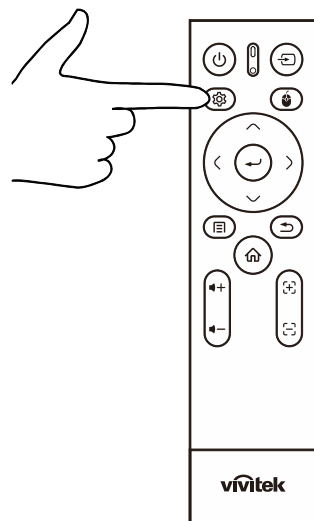
再生中のコンテンツの設定を調整できます

カテゴリ	メニュー		値 (デフォルト値)
ビデオ	字幕		ビデオフォーマットに基づく
	オーディオトラック		ビデオフォーマットに基づく
画像	ズーム		1.0x / 1.2x / 1.4x / 1.6x / 1.8x / 2.0x
	回転		左/右に 90~360 度
	スライドショー	再生	閉じる/開く
		間隔	3 秒/5 秒/10 秒/20 秒
アニメーション		なし/ズーム/スライディング/ フィードイン/ランダム	

サブ設定メニューの使用

APPプログラムをビデオ再生または実行しているときは、サブ設定メニューを使用して画像設定と音声設定を調整できます。

1. リモコンの設定 (⚙️) ボタンを押してください。



2. サブ設定メニューは、プロジェクションスクリーンの左側に表示されます。



カテゴリ	メニュー	値 (デフォルト値)
画像	ピクチャーモード	明るい/プレゼンテーション/映画/テレビ
	輝度	0-100
	コントラスト	0-100
	色	0-100
	色合い	0-100
	シャープネス	0-100
	色温度	冷色/標準/暖色
	カラーエンハンス	オン/オフ
	アスペクト比	自動/4:3/16:9/フル
	画像設定	リセット
音	サウンドモード	ユーザー/音楽/映画
	トレブル	-15-15 (0)
	ベース	-15-15 (0)
	ボリューム補正	-6-6 (0)
	サウンド設定	リセット



注：

サブ設定機能については、「[設定メニューを使用する](#)」のセクション (37 ページ) を参照してください。

スマートフォン、タブレット、PC を使用するスクリーンキャスト

スクリーンキャストにより、プロジェクタを同じネットワークに接続されるスマートフォン、タブレット、PC (iOS、MacOS、Android、Windows オペレーティングシステムのいずれかを使用する) からコンテンツをワイヤレスでキャストすることができます。

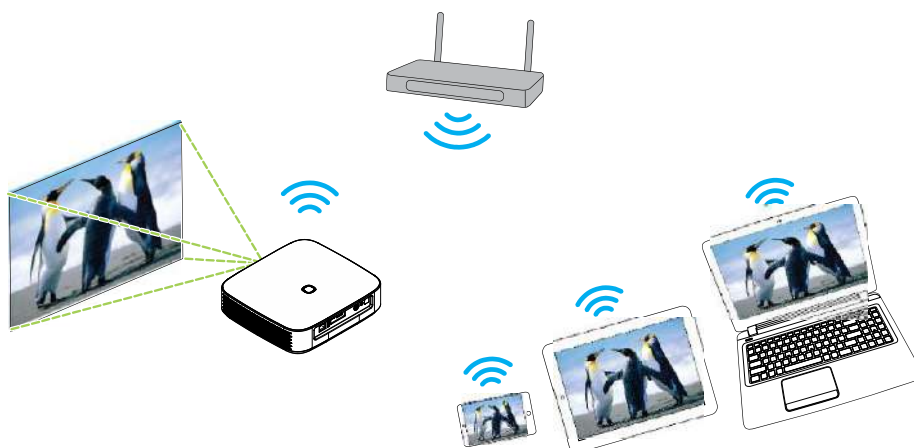
スクリーンキャストの前

1. Q9 の電源を入れてください。「**プロジェクタの電源をオン/オフにする**」のセクション (15 ページ) を参照してください。
2. Wi-Fi ネットワークに Q9 を接続してください。「**Wi-Fi ネットワークに接続する**」のセクション (19 ページ) を参照してください。
3. デバイスを Q9 と同じ Wi-Fi ネットワークに接続してください。



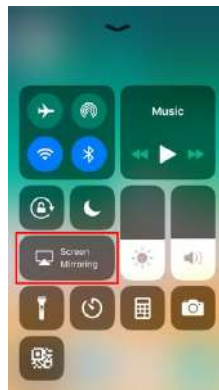
注:

- Vivitek は、市場で販売されている上記のデバイスのすべてのブランドとモデルの相互運用性を保証できません。
 - Netflix、Disney+などの一部のライブストリーミングアプリケーションは、Q9 プロジェクタを経由するスクリーンキャストをサポートしません。
 - iTunes の DRM 保護された映画は、Q9 を経由するスクリーンキャストをサポートしません。
-

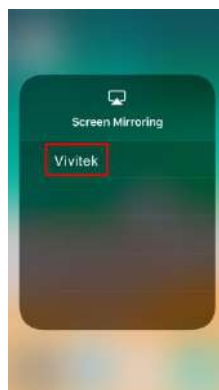


iOS デバイスを使用するスクリーンキャスト

1. プロジェクタの電源をオンにしてください。「**プロジェクタの電源をオン/オフにする**」のセクション（15 ページ）を参照してください。
2. Wi-Fi ネットワークにプロジェクタを接続してください。「**Wi-Fi ネットワークに接続する**」のセクション（19 ページ）を参照してください。
3. デバイスをプロジェクタと同じ Wi-Fi ネットワークに接続してください。
4. デバイスの画面の上部から下にスワイプして iOS 制御コンソールにアクセスし、「画面ミラーリング」ボタンをタップしてください。



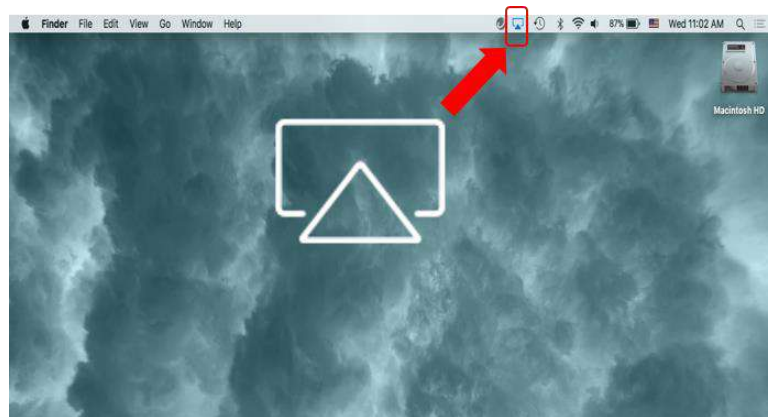
5. 画面ミラーリングメニューで、デバイス名「Vivitek」を選択してください。



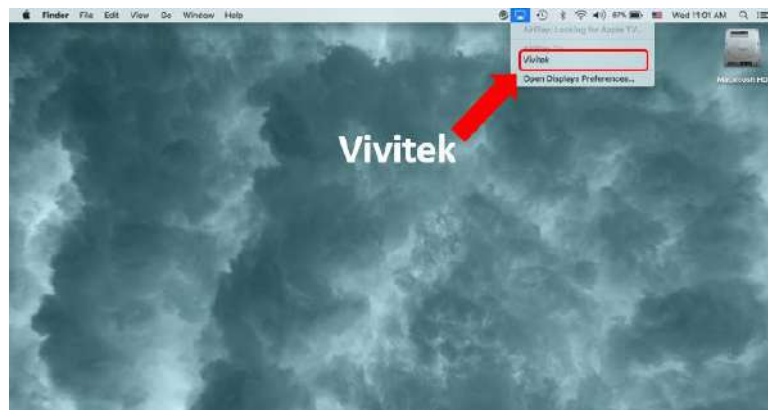
6. お使いの iOS デバイスの画面が、プロジェクタに表示されます。

MacOS デバイスを使用するスクリーンキャスト

1. プロジェクタの電源をオンにしてください。「[プロジェクタの電源をオン/オフにするのセクション \(15 ページ\)](#)」を参照してください。
2. Wi-Fi ネットワークにプロジェクタを接続してください。「[Wi-Fi ネットワークに接続する](#)」のセクション (19 ページ) を参照してください。
3. デバイスをプロジェクタと同じ Wi-Fi ネットワークに接続してください。
4. 画面上部のすべてのメニューを開き、画面ミラーリングボタンをクリックしてください。



5. 画面ミラーリングメニューで、デバイス名「Vivitek」を選択してください。



6. お使いの MacOS デバイスの画面が、プロジェクタに表示されます。

Android デバイスを使用するスクリーンキャスト

1. プロジェクタの電源をオンにしてください。「[プロジェクタの電源をオン/オフにするのセクション](#) (15 ページ) を参照してください。
2. Wi-Fi ネットワークにプロジェクタを接続してください。「[Wi-Fi ネットワークに接続する](#)」のセクション (19 ページ) を参照してください。
3. デバイスをプロジェクタと同じ Wi-Fi ネットワークに接続してください。
4. デバイス上でワイヤレスキャスト機能を起動させてください。





注:

- すべての Android スマートフォン/タブレットのブランドは、ワイヤレスキャスト機能に対して異なる名前を使用します。お使いのデバイスのキャスト機能の名前を検索するために、デバイスのユーザーマニュアルを確認するか、デバイスのサポートラインに電話をかけてください。
- または、携帯電話で「Google Home」アプリを使用して、キャストプロセスを実行することもできます。

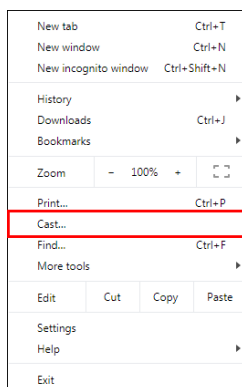
5. 画面ミラーリングメニューで、デバイス名「Vivitek」を選択してください。
6. お使いの Android デバイスの画面が、プロジェクタに表示されます。

Windows PC を使用するスクリーンキャスト

1. プロジェクタの電源をオンにしてください。「[プロジェクタの電源をオン/オフにするのセクション](#) (15 ページ) を参照してください。
2. Wi-Fi ネットワークにプロジェクタを接続してください。「[Wi-Fi ネットワークに接続する](#)」セクション (19 ページ) を参照してください。
3. PC をプロジェクタと同じ Wi-Fi ネットワークに接続してください。
4. お使いの PC 上で Chrome Web ブラウザーを起動してください。
5. ブラウザーウィンドウの右上隅のメニューボタンをクリックしてください。



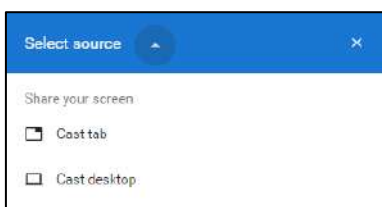
6. Chrome メニューのキャスト...を選択してください。



7. タブのキャストメニューで、デバイス名「Vivitek」を選択してください。



8. タブのキャストを選択して、表示しているブラウザタブをキャストしたり、デスクトップのキャストを選択して、PC のデスクトップ全体をキャストしてください。



9. お使いの Windows PC の画面が、プロジェクタに表示されます。

ビデオソース（HDMI またはタイプ C）から再生する

HDMI またはタイプ C ポートに接続されたデバイスからビデオを投写するには：

1. プロジェクタにデバイスを接続してください。「**接続する**」セクション（18 ページ）を参照してください。







注：

- Q9 は、DisplayPort 機能を備えるデバイスからタイプ C ポートを経由する場合のみ、ビデオ再生をサポートします。お使いのデバイスが DisplayPort 機能をサポートしているかどうか不明な場合は、詳細については、デバイスのユーザマニュアルまたはサポート担当者に確認してください。
- 標準のタイプ C デバイス、ポート、ケーブルは、データ転送のみをサポートし、直接投写をサポートしないことに注意してください。Q9 のタイプ C (DisplayPort) ポートを紹介してビデオや画像を投映するには、USB 3.1 タイプ C Gen1 ケーブルが必要です。



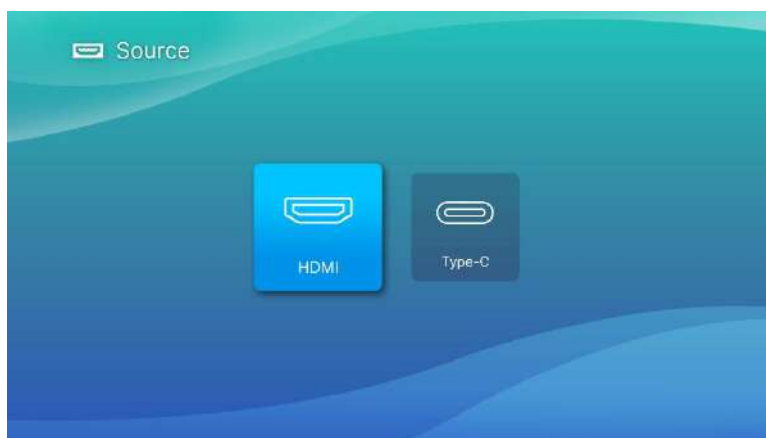
注：

既に異なるソースからビデオを視聴したり、音楽を再生している場合は、リモコン上のホーム（）または終了（）ボタンを押して、ホーム画面に戻ってください。

2. リモコンを使用して、「ソース」を選択し、Enter（）ボタンまたは（）ボタンを押してください。



3. ソース選択ポップアップが表示されますので、接続したソース（HDMI またはタイプ C）を選択してください



4. ビデオがスクリーン上の自動的に投写されます。
5. ビデオの再生を制御するには、ビデオソースから制御オプションを直接使用してください。キーパッドまたはリモコンの終了 (⏻) ボタンを押して、ホーム画面に戻ってください。

BLUETOOTH®接続

Bluetooth デバイスにプロジェクタを接続する

外部スピーカー、ヘッドホン、マウス/キーボードなどの他の Bluetooth デバイスに Q9 を接続することができます。Bluetooth デバイスにプロジェクタを接続するために：

1. リモコンを使用して、クイック起動リストの Bluetooth ボタンまたは設定のネットワークメニューの Bluetooth 機能を選択し、Enter (↵) ボタンを押してください。



2. Bluetooth デバイスをペアリングモードに設定してください。Bluetooth メニューのデバイスリストから Bluetooth デバイスを選択してください。「Bluetooth 接続をオンにする」を選択し、「Bluetooth の追加」を選択して Enter キーを押し、デバイスを見つけてペアリングモードを選択してください。



注：

お使いのデバイスが、Bluetooth メニューのデバイスリストに表示されるまで、時間がかかる場合があります。

それでもデバイスリストでデバイスが見つからない場合は、ペアリングプロセスを再度実行してください。

3. Bluetooth メニューにお使いのデバイスステータスとして、**接続済み**と表示されたら、Bluetooth が切断されるか、デバイスの電源がオフになるまで、デバイスを使用することができません。



注：

Bluetooth モードを勝手にオフにしないでください。Bluetooth モードをオフにすると、リモコンの Bluetooth 機能が無効になり、IR 機能しか残りません。

ホーム画面

Q9 のホーム画面により、ステータスインジケータアイコンを表示し、カテゴリメニュー、システム設定メニュー、アプリショートカットにアクセスすることができます：



項目	説明
Status Indicator Icons (ステータスインジケータアイコン)	ストレージメディア入力、Bluetooth 接続、Wi-Fi 接続、バッテリー充電のステータスを表示するアイコン。
File (ファイル)	ファイル管理プログラムにアクセスして、メディアファイルを再生します。「 ストレージデバイス (USB フラッシュドライブまたは内部ストレージ) からメディアファイルを再生する 」(21 ページ)を参照してください。
Source (入力)	プロジェクトを HDMI またはタイプ C (DisplayPort) 入力ソースに切り替えます。 「 ビデオソース (HDMI またはタイプ C) から再生する 」(31 ページ)を参照してください。
Aptoide	必要に応じて、Aptoide App ストアにアクセスして、APP をインストールしてください 注：インストールされている APP は、互換性の問題により動作しない可能性がありますので注意してください。
Casting (キャスト)	指示にアクセスしてそれに従い、デバイスを接続してください。「 Wi-Fi ネットワークに接続する 」(19 ページ)または「 Bluetooth デバイスにプロジェクトを接続する 」(33 ページ)を参照してください。
My Apps (マイアプリ)	プロジェクト上にインストールされたすべてのアプリのメニューにアクセスします。
Settings (設定)	システム設定メニューにアクセスします。「 設定メニューを使用する 」(37 ページ)を参照してください。
App Shortcuts (アプリショートカット)	最大 6 つのアプリショートカットをカスタマイズすることができます。

ホーム画面上でアプリショートカットをカスタマイズする

ホーム画面のアプリショートカットセクションを含むアプリを構成するには：



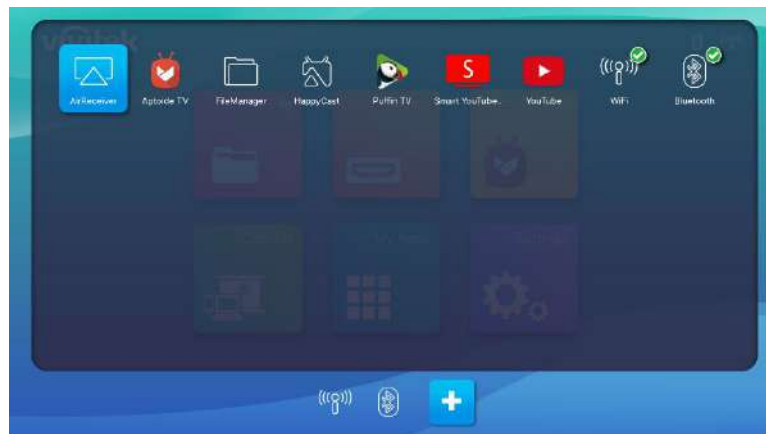
注：

アプリショートカットセクションで、最大6つのアプリショートカットが許可されます。

1. キーパッドまたはリモコンを使用して、ホーム画面上の+ボタンを選択し、Enter (↵) ボタンを押してください。



2. アプリショートカットセクションに追加するアプリを選択し、Enter (↵) ボタンを押して、アプリアイコン上に緑色チェックマークが表示されるようにしてください。アプリショートカットセクションからアプリを削除するには、アプリを選択し、Enter (↵) ボタンを押して、アプリを選択し、アプリアイコン上の緑色チェックマークを削除してください。



注：

アプリショートカットメニューのショートカットのシーケンスは、アプリが選択された順序により決定されます。アプリのシーケンスを並べなおすには、すべてのアプリを選択解除し、アプリショートカットセクションに表示させる順序に基づいて、アプリを再選択してください。

設定メニューを使用する

プロジェクタ設定メニューでは、画像、音声、ネットワーク、アプリ、システムの更新または復元、および関連するシステムの一般設定など、Q9 のすべての設定を構成できます。

1. リモコンの設定 (⚙️) ボタンを押すか、ホーム画面の「設定」を選択してから、リモコンの Enter (↵) ボタンを押します。



2. システム設定メニューが、投写スクリーン上に表示されます。



3. リモコンまたはキーボード上の次のキーを使用して、システム設定メニューを移動してください：
 - 上 (↑) または下 (↓) ボタンで、メニューカテゴリ、メニューまたはサブメニューオプションを移動します。
 - 左 (←) または右 (→) ボタンで、サブメニューを移動します
 - Enter (↵) ボタンで、サブメニューまたはサブメニュー項目/オプションを選択します
 - 終了 (↶) ボタンで、前のメニューまたはサブメニューに戻ります

Settings (設定)



カテゴリ	サブメニュー	説明
Settings (設定)	General (一般)	言語、テーマ、目覚まし時計などの基本設定を行うことができます。
	Display (ディスプレイ)	プロジェクション、アスペクト比、4 コーナー、キーストーン、フォーカスなどの環境に合わせてプロジェクション条件を設定できます。
	Picture (画像)	コンテンツの再生に合わせて画像設定モードを設定できます。
	Sound (音)	再生するオーディオとしてサウンドモードを設定できます。
	Network (ネットワーク)	LAN/無線/Bluetooth機能を設定して、設定の追加/削除または調整を行うことができます。
	Apps (アプリ)	操作を制御し、情報を表示し、設定を構成し、個別アプリに対するシステムアクセス/権限を定義することができます。
	System (システム)	このメニューで、システム情報を表示し、Q9 を更新またはリセットすることもできます。

General (一般)



カテゴリ	サブメニュー	説明
General (一般)	Language (言語)	システムの言語を選択することができます。
	Theme (テーマ)	システムのアイコンスタイルで別のメイン画面を選択できます。
	System Sound (システムサウンド)	システム関連の音（クリック音、プロンプト音）を有効/無効にします。
	IME	キーボードの入力言語を設定できます。入力方法を追加する必要がある場合は、インストールする利用可能なアプリケーションキットを見つける必要があります。
	Sleep timer (目覚まし時計)	プロジェクトが自動的に停止するまでのアイドル時間を設定します。
	High Altitude (高地)	高地にいる場合は、高度モードをオンにできます

Display (ディスプレイ)



カテゴリ	サブメニュー	説明
Display (ディスプレイ)	Projection (投)	プロジェクタの位置を設定します。
	Aspect ratio (アスペクト比)	画面比を調整します。
	Auto Ceiling (オートシーリングスイッチ)	プロジェクタが天井に取り付けられる場合、画像が自動的に回転します。 デフォルト設定はオンです。
	V keystone (垂直台形補正)	台形補正の値を手動で調整します。オートキーストーンスイッチをオンにすると、この機能は無効になります。
	Auto keystone (オートキーストーンスイッチ)	キーストーン設定を自動で調整します。
	4 corner (4 コーナー)	設置によってコーナーで発生する可能性のある画像の歪みを修正できます
	Focus (オートフォーカススイッチ)	

Picture (画像)



カテゴリ	メニュー項目	説明
Picture (画像)	Picture Mode (ピクチャーモード)	表示設定を事前定義済み設定に切り替えます
	Brightness (輝度)	各ピクチャーモードのプロパティの詳細を調整できます
	Contrast (コントラスト)	各ピクチャーモードのプロパティの詳細を調整できます
	Color (色)	各ピクチャーモードのプロパティの詳細を調整できます
	Tint (色合い)	各ピクチャーモードのプロパティの詳細を調整できます
	Sharpness (シャープネス)	各ピクチャーモードのプロパティの詳細を調整できます
	Color Temperature (色温度)	各ピクチャーモードのプロパティの色温度を設定できます
	Color Enhance (カラー エンハンス)	各ピクチャーモードで色を強調できます
	Picture setting (画像設定)	ピクチャーモードですべての設定をリセットできます

Sound (音)



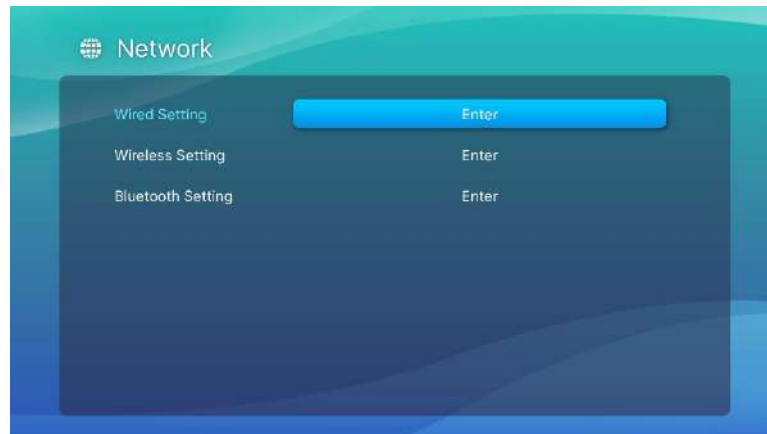
カテゴリ	メニュー項目	説明
Sound (音)	Sound Mode (サウンドモード)	表示設定を事前定義済みサウンド設定に切り替えます。
	Treble (トレブル)	サウンドモードの設定を調整できます。カスタムモードのみが調整可能であることに注意してください。
	Bass (ベース)	サウンドモードの設定を調整できます。カスタムモードのみが調整可能であることに注意してください。
	Volume correction (ボリューム補正)	サウンドモードの設定を調整できます。カスタムモードのみが調整可能であることに注意してください。
	Sound setting (サウンド設定)	サウンドモードですべての設定をリセットできます。



注：

ユーザーモードでトレブル/ベース/ボリューム補正を調整するためにのみ使用できます。

Network (ネットワーク)



カテゴリ	メニュー項目	説明
Network (ネット ワーク)	Wired Setting (有線設定)	RJ45 LAN 設定を行うことができます。
	Wireless Setting (ワイヤレス設定)	Wi-Fi 接続を構成し、スクリーンキャスト機能を構成できます。「 Wi-Fi ネットワークに接続する 」(19 ページ)を参照してください
	Bluetooth Setting (Bluetooth 設定)	Bluetooth 設定を行うことができます。「 Bluetooth®接続 」(33 ページ)を参照してください

APPs (アプリ)



カテゴリ	メニュー項目	説明
APPs (アプリ)	Unknown Sources (未知のソース)	APK タイプの APP をインストールする場合は、「はい」に設定する必要があります。
	My App (私のアプリ)	操作を制御し、情報を表示し、設定を構成し、個別アプリに対するシステムアクセス/権限を定義することができます。
	Storage Info (ストレージ情報)	プロジェクトの内部ストレージに関する情報を表示できます。

System Setting (システム設定)



カテゴリ	メニュー項目	説明
System (システム)	System Information (システム情報)	モデル名、MAC アドレス、SW バージョンなどのプロジェクトの情報を確認できます
	Privacy Policy (個人情報保護方針)	法律情報と契約を確認できます。
	Local Update (ローカル更新)	USB ストレージでプロジェクトのファームウェアを更新できます。
	Network Update (ネットワーク アップデート)	オンラインでプロジェクトのファームウェアの状態を確認して更新できます。 また、この更新ファイルの要件は 400MB を超える場合があることに注意してください。ネットワークトラフィックの制限に注意してください。
	System Restore (システムの復元)	プロジェクトを工場出荷時のデフォルトにリセットできます。

トラブルシューティング/良くある質問 (FAQ)

以下のガイドラインでは、Q9 の使用中に発生すると思われる問題に対処するヒントを提供します。それでも問題が解決できない場合、販売店に解決法をお尋ねください。

この問題は、ケーブルの不適切な接続などの単純な場合もあります。問題固有の解決法に進む前に、次の考えられる問題を見直してください。

- 別の電気装置を使用してコンセントが正常に作動していることを確認する。
- Q9 の電源がオンになっていることを確認する。
- すべての接続がしっかり接続されていることを確認する。
- 接続されたデバイスの電源がオンになっていることを確認する。
- 接続された PC がサスペンドモードまたはスリープモードに入っていないことを確認する。

ヒント

各問題固有のセクションで、推奨された順序でステップを実行します。そうすることで、問題をより速やかに解決できます。

欠陥の内部品の交換を避けるために、問題を見つけて分離するよう試みてください

トラブルシューティングを行っているとき、終了したステップの記録を保管してください。技術サポートに電話をかけたり Q9 修理スタッフに返送するときに、その情報を参照すると役に立つことがあります。

イメージの問題

問題: 画面にイメージが表示されない。

1. ソース (PC、フラッシュドライブ、DVD プレーヤー、セットトップボックスなど) が適切に接続されていることを確認してください。
2. すべての機器の電源をオフにして、正しい順序で再び機器の電源を入れます。

問題: イメージがぼやける。

1. リモコンの「フォーカス」キーを使用してフォーカスを直接調整します。オートフォーカスの場合は 2 秒長押しし、手動でフォーカスを調整するには短押しします。
2. Q9 と画面の間の距離が指定された範囲内にあることを確認してください。
3. 光学レンズが汚れている場合、光学レンズの洗浄用布で洗浄してください。

問題: イメージの上または下の方が広くなる(台形効果)。

1. Q9 が画面にできるだけ垂直になるように設置してください。
2. 設定メニューのキーストーン設定を調整して、つまり、自動キーストーンをオンに切り替える、または、キーストーン設定 (設定 > 表示 > 垂直キーストーンまたは自動台形補正) でキーストーンを手動で調整して、問題を修正してください。

問題: イメージが反転する。

1. 設定メニュー (設定 > 表示 > プロジェクション) で、イメージの投写向きを確認してください。

スクリーンキャストの問題

問題: マイデバイスのキャストリストで Vivitek が見つからない。

1. 両デバイスが同じネットワーク内の正常に接続されていることを確認してください。
2. プロジェクタの AirReceiver を数回再起動してください (AirReceiver > 再起動/閉じる > 再起動を確認してください)。
3. デバイスの検出設定を変更し、もう一度確認してください (AirReceiver > 詳細設定 > デバイス検出微調整 > オン/オフに切り替えるを確認してください)。

問題: キャストに成功しましたが、ブラック画面が表示されます。

1. AirReceiver > 詳細設定 > ハードウェア (HW) コーデックの使用に進み、この機能をオフに切り替え、もう一度確認してください。

問題: Android スマートフォン/タブレットでキャスト機能が見つからない。

1. キャスト機能は、デバイスの設定 > ワイヤレスおよびネットワークセクションにある場合があります。またはスクリーンミラーまたはキャストを使用する任意の機能にある場合があります。
2. デバイスのキャスト機能が見つからない場合は、Google Play にアクセスして、キャストアプリケーション (例: Google Home) をダウンロードし、インストールしてください。Google Home を正常にインストールした後、起動し、メニューバー からアカウントを選択し、ミラーリングデバイスを選択し、キャストを開始してください。

リモコンの問題

問題: Q9 がリモコンのコマンドに反応しない。

1. リモコンを Q9 の前面または背面のセンサーの方に向けてください。
2. リモコンとセンサーの間に障害物がないことを確認してください。
3. 部屋の蛍光灯をオフにします。
4. バッテリーのプラスとマイナスの向きが正しいことを確認してください。
5. バッテリーを交換してください。
6. 近くの他の赤外線対応デバイスの電源をオフにしてください。
7. リモコンを修理してください。

問題: リモコンのマウスキーが機能しない。

1. リモコンの任意のキーを押して、リモコンの LED が緑色または赤色であることを確認します。赤色の場合は、Bluetooth がペアリングに成功していないことを意味します。
2. リモコンのペアリングプロセスについては、[リモコン Bluetooth ペアリング](#)のステップ (12 ページに) に従ってください
3. もう一度任意のキーを押して、リモコンの LED が緑色かどうかを確認します。緑色の場合は、マウスキーを押すと、マウスカーソルが画面にポップアップ表示されます

問題: マウスのカーソル制御が安定せず、浮かんでいる。

1. Q9 の設定ページで Bluetooth 機能のオン/オフを切り替えるか、リモコンのバッテリーを取り外して元に戻して再試行してください。
2. Bluetooth 接続リストを確認し、使用していない他のデバイスを削除してください。

オーディオの問題

問題: 音が出ない。

1. 音声ソースのボリュームを調整してください。
2. 他のスピーカーで音声ソースの出力をテストしてください。
3. Bluetooth を使用している場合は、Q9 が Bluetooth モードであり、ペアリングが完了していることを確認してください。
4. Q9 の修理を依頼してください。

FAQ

1. **Q9 を Microsoft® Xbox や Sony® PlayStation などのゲームコンソールに接続することは可能ですか?**

はい、Q9 は Xbox や PlayStation コンソールのコンテンツを表示するために使用できます。これには、ゲームコンソールから Q9 に HDMI ケーブルを接続することで行えます。

2. **Q9 はテレビからコンテンツを投映できますか?**

テレビコンテンツを視聴するには、ケーブルボックス、デジタルセットトップボックス、または衛星受信機を Q9 に直接接続します。例えば、ケーブルボックスを使用する場合、HDMI ケーブルで Q9 に接続できます。

3. **USB ストレージデバイスからのイメージを表示する方法は?**

イメージと他のコンテンツは、次のデバイスを Q9 に接続することで表示できます。

- USB フラッシュドライブ (USB タイプ A)

デバイスが接続されたら、Q9 の内蔵 Photo Player を使用することでイメージを表示できます。

4. **どの USB タイプ C ポートを使用しますか?**

Q9 の USB タイプ C ポートは、ビデオやイメージを再生するために、USB タイプ C を経由する DisplayPort 信号出力をサポートするデバイス (例: スマートフォン*、タブレット*、PC*) に接続するために使用されます。USB タイプ C-USB タイプ C データ転送互換ケーブル (付属しません) が必要です。

* すべての USB タイプ C が、ビデオやイメージを再生するために、DisplayPort 転送機能をサポートしているわけではありません。お使いのデバイスのユーザマニュアルまたはドキュメントを確認し、USB タイプ C に対する DisplayPort 転送機能をサポートしていることを確認してください。

5. **ビデオデバイスを Q9 に接続するにはどのケーブルが必要ですか?**

ビデオデバイスに適切な HDMI 出力ポートが装備されている場合、HDMI ケーブルを使用することで、Q9 にビデオデバイスを接続できます。

6. **どのタイプのビデオ形式が Q9 に対応していますか?**

AVI//VOB/MOV/MKV/DAT/MPG/MP4

7. **どのタイプのオーディオ形式が Q9 に対応していますか?**

MP3/WMA/M4A/AAC

8. **どのタイプの写真形式が Q9 に対応していますか?**

JPG/JPEG/BMP/PNG

9. **Q9 の LED 光源はどのくらい長く持ちますか?交換は可能ですか?**

Q9 は、一般的な光源を使用しません。LED（発光ダイオード）のセットを使用して、イメージを明るくし投映します。LED には従来のランプより長い寿命があります。Q9 の LED は、約 30,000 時間持つと推定されています。LED の寿命は明るさ、使用頻度、環境条件などの要素によって異なります。LED の明るさは時間の経過と共に下がります。LED モジュールは交換できません。

10. **リモコンを紛失しました。交換品はどこで入手できますか?**

販売店または Vivitek サービス (www.vivitekcorp.com (地域を選択) を介して) に連絡して、交換用のリモコンを入手してください (料金が適用される場合があります)。

11. **Q9 が USB フラッシュドライブを認識しません。**

USB フラッシュドライブを FAT32、FAT16 または NTFS でフォーマットする必要があります。

12. **一部の App Store またはサードパーティの「サイドロード」APK アプリケーションが Q9 で正しく実行されません。**

多くのアプリケーションは Q9 で問題なくスムーズに実行されますが、App Store から入手できるすべてのアプリケーションまたはサードパーティの APK インストールとの相互運用性は保証されません。一部のアプリケーションには Android またはその他のシステム要件の最小バージョンがあるため、Q9 にインストールする前にアプリケーションのシステム要件を確認することをお勧めします。

13. **一部のアプリやビデオで、モバイルデバイスから Q9 にコンテンツをワイヤレスでキャスト (またはストリーミング) しません。**

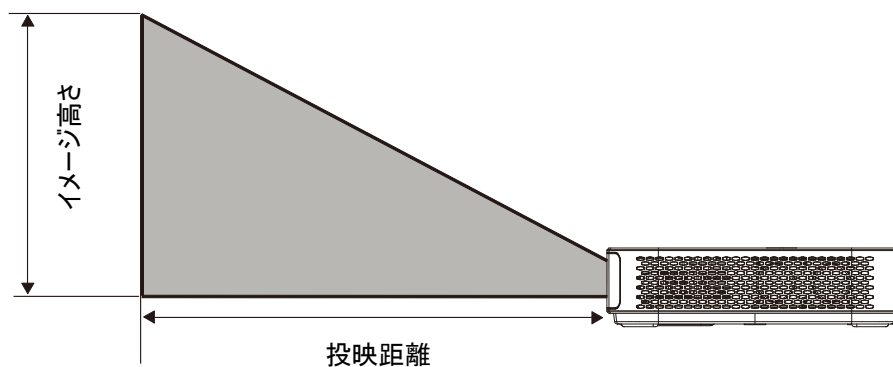
多くのプロトコルとアプリは、コンテンツを Q9 にスムーズにワイヤレスでキャスト (またはストリーミング) するためにテストを実施していますが、モバイルデバイスから Q9 へのビデオストリーミングには地域的な制限や互換性の問題がある場合があります。互換性と制限については、モバイルデバイスの製造元、通信プロバイダー、またはアプリケーション開発者にお問い合わせになることをお勧めします。

Vivitek サポートサイト

詳細、サポートおよび製品登録については、www.vivitekcorp.com にアクセスして、地域を選択してください。

追加情報

投映距離対投映サイズ



投映距離 (cm/インチ)		イメージ対角 (cm/インチ)		イメージ幅 (cm/インチ)		イメージ高さ (cm/インチ)	
100.0	39.4	95.0	37.4	82.8	32.6	46.6	18.3
107.0	42.1	101.6	40.0	88.6	34.9	49.8	19.6
134.0	52.8	127.0	50.0	110.7	43.6	62.3	24.5
161.0	63.4	152.4	60.0	132.8	52.3	74.7	29.4
189.0	74.4	177.8	70.0	155.0	61.0	87.2	34.3
216.0	85.0	203.2	80.0	177.1	69.7	99.6	39.2
243.0	95.7	228.6	90.0	199.2	78.4	112.1	44.1
270.0	106.3	254.0	100.0	221.4	87.2	124.5	49.0
300.0	118.1	281.9	111.0	245.7	96.7	138.2	54.4
324.0	127.7	304.8	120.0	265.7	104.6	149.4	58.8
406.0	159.8	381.0	150.0	332.1	130.7	186.8	73.5
487.0	191.8	457.2	180.0	398.5	156.9	224.1	88.2
(*) 542.0	213.2	208.0	200.0	442.8	174.3	249.1	98.1



注：

光学部品の偏差のため、オフセットテーブルには10%の公差があります。

(*) サイズ表は取り付けを行う場合の参考としてお使いください。

タイミングモード表

番号	OSD ディスプレイ	仕様			
		解像度	水平周波数 (KHz)	垂直周波数(Hz)	ピクセル クロック(MHz)
1	720x480i, 60Hz	720(1440)x480i	15.734	59.940	27.000
2	720x576i, 50Hz	720(1440)x576i	15.625	50.000	27.000
3	720x483, 60Hz	720x483(480P)	31.469	59.940	27.000
4	720x576, 50Hz	720x576(576P)	31.250	50.000	27.000
5	1280x720p, 60Hz	1280x720p	45.000	60.000	74.250
			44.955	59.940	74.176
6	1280x720p, 50Hz		37.500	50.000	74.250
7	1920x1080i, 60Hz	1920x1080i	33.750	60.000	74.250
			33.716	59.940	74.176
8	1920x1080i, 50Hz		28.125	50.000	74.250
9	1920x1080p, 24Hz	1920x1080p	27.000	24.000	74.250
			26.970	23.980	74.176
10	1920x1080p, 60Hz		67.500	60.000	148.500
			67.433	59.940	148.352
11	1920x1080p, 50Hz		56.250	50.000	148.500
12	640x480, 60Hz	640x480	31.469	59.940	25.175
13	640x480, 67Hz		35.000	66.667	30.240
14	640x480, 72Hz		37.861	72.809	31.500
15	640x480, 75Hz		37.500	75.000	31.500
16	640x480, 85Hz		43.269	85.008	36.000
17	800x600, 56Hz	800x600	35.156	56.250	36.000
18	800x600, 60Hz		37.879	60.317	40.000
19	800x600, 72Hz		48.077	72.188	50.000
20	800x600, 75Hz		46.875	75.000	49.500
21	800x600, 85Hz		53.674	85.061	56.250
22	832x624, 75Hz	832x624	49.725	74.550	57.283
23	1024x768, 60Hz	1024x768	48.363	60.004	65.000
24	1024x768, 70Hz		56.476	70.069	75.000
25	1024x768, 75Hz		60.023	75.029	78.750
26	1024x768, 85Hz		68.678	84.997	94.500
27	1152x864, 70Hz	1152x864	63.995	70.020	94.200
28	1152x864, 75Hz		67.500	75.000	108.000
29	1280x720, 60Hz	1280x720	44.772	59.855	74.500
30	1280x768, 60Hz	1280x768	47.776	59.870	79.500
31	1280x768, 75Hz		60.289	74.893	102.250
32	1280x768, 85Hz		68.630	84.840	117.500
33	1280x800, 60Hz	1280x800	49.702	59.810	83.500
34	1280x800, 75Hz		62.795	74.934	106.500
35	1280x800, 85Hz		71.554	84.880	122.500
36	1280x960, 60Hz	1280x960	60.000	60.000	108.000

番号	OSD ディスプレイ	仕様			
		解像度	水平周波数 (KHz)	垂直周波数(Hz)	ピクセル クロック(MHz)
37	1280x1024, 60Hz	1280x1024	63.981	60.020	108.000
38	1280x1024, 72Hz		78.16	71.97	135.060
39	1280x1024, 75Hz		79.976	75.025	135.000
40	1280x1024, 85Hz		91.146	85.024	157.500
41	1366x768, 60Hz	1366x768	47.720	59.799	84.750
42	1400x1050, 60Hz	1400x1050	65.317	59.978	121.750
43	1400x1050, 75Hz		82.278	74.867	156.000
44	1440x900, 60Hz	1440x900	55.935	59.887	106.500
45	1600x900, 60Hz	1600x900	55.920	60.000	118.998
46	1600x1200, 60Hz	1600x1200	75.000	60.000	162.000
47	1680x1050, 60Hz	1680x1050	65.290	59.954	146.250
48	1920x1080, 60Hz	1920x1080	66.587	59.934	138.500
49	1920x1200, 60Hz	1920x1200	74.038	59.950	154.000
50	3840x2160, 30Hz	3840x2160	297.000	67.500	30.000

仕様

プロジェクタの仕様	
モデル番号	Q9
ネイティブ解像度	1080p (1920 x 1080)
最大解像度	4K 3840x2160@30Hz
スローレシオ (距離/幅)	1.21:1
アスペクト比	16:9 ネイティブ
台形補正	垂直±30°
オペレーティングシステム	Android™
ワイヤレス	802.11a/b/g/n/ac 2.4+5GHz
Bluetooth®	BLE 付き BT4.2
RAM/ストレージ	2GB/16GB (11GB ユーザー可用性)
スピーカー	ダイヤフラム付き 3W x 2
三脚マウント	あり (標準 1/4-20 L6.3 mm カメラ取付穴)
天井取り付け	はい
調整足	無段階調整足
I/O 接続ポート	タイプ C (ディスプレイのみ)、HDMI v2.0a、オーディオ出力 (3.5mm) Wi-Fi/BT ドングル用の USB2.0 (タイプ A 5V/1A)、メディアファイル用の USB 3.0 (タイプ A 5V/1.0A)、LAN (RJ45)
投映方法	机上、天吊り (前面または背面)
寸法 (幅 x 奥行 x 高さ)	240 x 222 x 59mm (6.9 x 4.0 x 1.2 インチ)
重量 (概算)	1.46kg (51.4 オンス)
電源アダプタ	AC 100~240V、50/60Hz、120W 19V 6.0A
環境動作条件	0~40°C、20~85% (凝縮なし)
環境保管条件	-20~60°C、10~85% (凝縮なし)



注：製品仕様に関する仕様については、最寄りの販売店にお尋ねください。



Visit www.vivitekc corp.com for more product info
Copyright (c) 2022 Delta Electronics, Inc. All Rights Reserved

A brand of  DELTA